

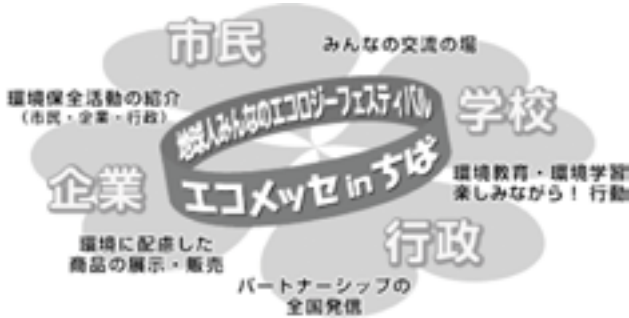
ちば里山新聞

(第25号)

編集・発行 NPO法人ちば里山センター
袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148
電話 0438-62-8895
題字 倉島 貴浩
(ワークホーム里山の仲間たち)

エコメッセ in ちば 2010

■ 9月5日(日) 10:00~17:00 幕張メッセ国際会議場にて開催されました。



来場者 10,500名

出展団体 120団体
(市民団体57 企業37 行政17 大学9)

エコメッセ
2010テーマ

エコメッセでくらしを変えよう ~生物多様性と地球温暖化~

2010年はこれまで議論されていた『地球温暖化』が数十年という長い時間の問題ではなく、既に地球上のあちこちでその影響が顕在化してきており、更にこの影響によるものと思われるが生物の絶滅種の増加が顕著となるなど『生物多様性』にも深刻な影を落としております。

既に京都議定書の約束期間が始まっていますが、温室効果ガスの削減はまったなしの状況といえます。地球規模の環境問題も、その解決の糸口は地域の地道な取り組みが基本であり、個々人の取り組みと理解が不可欠です。

「エコメッセ2010 in ちば」は、子どもから大人まで、環境に関心を持ち自ら行動するきっかけづくりの場として、開催され、市民・企業・行政・大学のパートナーシップで運営しています。 実行委員長 桑波田 和子

特定非営利活動法人ちば里山センター・ブース

金親理事長はじめ、高橋理事、鈴木理事がブースに来てくださる皆様への説明をいたしました。



間伐材を利用した「間伐クッキー」は子どもたちに人気でした。また、資料説明では企業の皆様に「里山サポートシップ」についての説明をいたしました。



厚生労働省の「緊急人材育成支援事業」による職業訓練（社会的事業者等訓練コース）

人を幸せに・地域を元気にするビジネス科

実施機関：NPO法人 千葉まちづくりサポートセンター

担当：栗原裕治

社会的事業には、空き店舗の活用、子育て支援、介護・福祉の充実、環境問題の解決、安心できる食べ物の販売など、身の回りの課題に取り組む新しいビジネスが含まれます。

近年こういった“人が幸せになり、地域が元気になる社会的事業”が各地で生まれています。

講座内容は 社会的事業を行う企業・NPO等への就労に必要なスキルと実践力をバランスよく身に付けられる内容です。修了時に正職員として就労できるレベルを目指します。社会的事業の起業を目指す方も受講できます。

- ・ 各分野の専門家を講師に迎え、社会的事業の基本的な考え方から実務・運営を学びます。
- ・ 事例講話や職場見学では、より実践的なスキルを習得します。
- ・ 計画書づくり実習では、社会的事業に取り組む具体的な計画書をまとめていきます。
- ・ 最後には、受講の成果を発表する場を予定しています。

学科は導入ステージと基礎ステージとし、導入ステージでは公共論・まちづくり論・社会福祉論・環境論・ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス論を学び、基礎ステージでは就業心得・就業準備・事業哲学・プロジェクトマネジメント論・社会分析論・事業戦略論・事業開発方法論・プロジェクトマネジメント論・会議コミュニケーション方法論・経営学・マーケティング戦略論・グリーンツーリズム論・社会資源論・社会調査方法論・店舗開発・運営論・ワークショップ概論・自己評価手法などを学びます。

実技は、演習と実習に分かれます。更に職場見学・事例講話等の授業があり、6ヶ月で終了となります。

特定非営利活動法人ちば里山センターには研修生の職場見学をご協力いただきました。研修生5名は千葉市若葉区谷当町の「谷当グリーンクラブ」で2日間の実践的職場見学をいたしました。



里山レクチャー

下草刈り

農体験 苗床づくり

堆肥 切り替えし

研修生感想等

- 普段からいかに道具を使ってものづくりをしているかがわかる研修でした。
- 初の電動機器を使う体験で、怖さが少し薄れました。今後、今回の機器を使用する現場でも多少オロオロせず対処できると思います。
- 地域の方との日常の暖かな交流が伺える、地域コミュニティの仲間入りをさせていただいたような二日間でした。みなさんの心暖かな指導とホスピタリティに人とのつながり、協働、共生の素晴らしさを感じました。
- 体を動かした作業は、頭で考えていることとの違いを再認識できて、良い体験でした。
- 田んぼ、畑、林地、竹林、水などなど、様々な機能や恵をもたらす里山は、必ず次世代へ繋いで行かないといけません。その意味で一人でも多くの大人も子どもが現場で親しみ、作業し、野外料理を楽しむことが里山の継続的な活用として期待されます。

特定非営利活動法人ちば里山センターが人材育成の場を提供

厚生労働省の「緊急人材育成支援事業」による職業訓練（社会的事業者等訓練コース）で、学んだ人の中から里山にフォーカスして、里山ビジネスを起業する人が巣立つことを期待しています。

市民ボランティアによる里山活動、企業や団体と里山活動団体の協働による里山活動、個人による里山活動、里山ビジネスとしての里山活動など、多様な参加と多様なあり方を特定非営利活動法人ちば里山センターは応援しています。千葉県「里山条例」を皆様と共に実現して行きたいと思っております。

取 組 み 紹 介

NPO法人こびすくらぶ

～東葛飾地域の「森づくり」は市民団体の手で～

千葉県船橋市の森林面積は約480ha、地域全体の5.6%を占め、都市化の進展に伴い地域の貴重な緑資源となっていますが、所有者による森林管理がされていないことや、相続税問題で手放されてしまう森林の増加等により、森林・緑を取り巻く環境は厳しい状況にありました。



こびすくらぶ創立メンバー

一方、船橋市では、市民を対象とした森林整備養成講座を毎年実施しており、講座受講生が受講後、森林・里山整備を目的とした団体を立ち上げ、地域の森林整備の担い手となる仕組みが存在しました。

このような状況の中、「NPO法人こびすくらぶ」は上記団体の有志を中心に、一般的な森林ボランティアから一歩進んだ、広域かつ計画的な森林整備の実施を目的として、平成17年2月に設立されました。(現会員42名)

● 「こびすくらぶ」による森林管理サービス

現在、こびすくらぶでは、船橋市の森林所有者 46名の森林において森林施業計画*を策定し(約102ha)、年間3万円/haの受託金で森林の整備を行っています。森林では、下刈り、植栽、間伐、枝打ち等が行われ、5年間で約57haが整備されました。なお、毎年の整備面積は着実に増加しています。

また、都市部における市民の手による森林整備の取組が認められ、平成21年度の間伐・間伐材利用コンクールで林野庁長官賞を受賞しました。



林野庁長官賞受賞による知事表敬訪問



こびすくらぶ地域植樹祭

こびすくらぶでは、森林整備を行うだけでなく、地域に暮らす人々に、少しでも森林に興味・関心を持ってもらうことを願い、「植樹祭」は「親子竹林教室」「木工教室」などのイベントも開催しています。

また、伐採した木材を有効利用するため、クヌギ・コナラなどの広葉樹をしいたけ原木として販売するとともに、今後の販売を目指し、薪の作成も行っています。

*市街化調整区域内で森林施業計画が認定されると、相続税が最大40%軽減される。

表「こびすくらぶ」による森林整備面積

H17	H18	H19	H20	H21	計
5.36ha	9.11ha	10.60ha	13.72ha	18.73ha	57.52ha

社会奉仕活動里山活動研修者受け入れ

特定非営利活動法人ちば里山センターは社会奉仕活動希望者を受け入れました。協力活動団体は「市原米沢の森を考える会」の皆様「自然観察指導員協議会」指導員の人たちです。この研修がいつの日か「自然体験」に子どもたちを引率して、生かされることを願っています。(協力者一同)



特定非営利活動法人ちば里山センター正会員「しろい環境塾」では
 創立10周年記念式・記念講演・記念フォーラムを平成22年9月26日に開催しました。
 次号では「しろい環境塾」の取り組みをご紹介します。



ちば里山センター会員団体の[今後の行事予定]



10/9	ぐるっと一周平塚の里 (第1回)	10/30	古代米 稲刈り
11/13	火起こし体験・ドングリの森作り (NPO法人しろい環境塾)	12/5	観察会「いきものたちの冬支度」 (NPO法人ちば環境情報センター)
10/16	キノコ観察会	10/30	きみかめ冒険隊～山編～ (NPO法人千葉自然学校)
11/23	里山活動・安全研修 (チェンソー) (千葉千年の森をつくる会)	10/調整中	秋の自然観察会 (風呂の前里山保存会)
10/23	～里山の収穫祭～ (上総自然学校)	10月	栗拾い体験
10/30	ハケ崎の森第1回植樹祭 (松戸里山応援団一起の会)	11月 日程調整中	生物多様性池への淡水魚貝類の収集・放流 (里山保全「自然塾」)

第7回エコ・フェスタ in千葉 ～自然と共にゆっくりと～

100人手作り村 全国チェンソー彫刻大会

10月10日(日)・11日(祝日)

9:30AM～4:00PM

入場料¥300(小学生以下無料)

安房地域『木の日』のイベント

100人手作り村 全国チェンソー彫刻大会

10月9日(土)13:00～16:00 ロックシティ館山SC 無料

～安全研修～ スケジュール 里山活動を安全に行うための安全確保研修です。

「平成22年度森林づくり国民運動推進事業助成事業」

開催日	開催エリア	開催場所
10月14日(木)	市原市	おとずれ山の会
11月23日(火)	君津市	千葉千年の森をつくる会
12月5日(日)	成田市	北総里山倶楽部
平成23年 1月24日(月)	船橋市	豊富どんぐりの森

各回共通・・・参加費 ¥1000 (保険代・資料代など)

～里山公開講座～ 平成17年より毎年行われてきた「里山公開講座」は本年が最後となります。

11月12日(金)・11月19日(金)・12月1日(水)・平成23年2月頃予定

※詳細については、ちば里山センターホームページをご覧ください。
 ※参加お申し込み・問い合わせ先 特定非営利活動法人ちば里山センター
 TEL・FAX 0438-62-8895 e-mail:info@chiba-satoyama.net



あ と が き

今年の夏は、異常気象で猛暑が続き9月に入ってもまだまだ残暑が厳しいですね。
 しかし、まわりではコスモスの花が咲きトンボが飛び交い里山にも秋の気配が近づいて、
 これから本格的に里山活動ができる季節がやってきました。

私にとっては里山の秋の恵をいただけるのも活動の楽しみの1つです。(AT)

